

大阪中之島美術館「スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー」 関連イベント決定のお知らせ

会期 | 2026年7月4日（土） - 9月27日（日）

大阪中之島美術館（所在地：大阪市北区）は、「スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー」を2026年7月4日（土） - 9月27日（日）の期間、開催いたします。

カール・ヴァルザー（Karl Walser / 1877 - 1943）は、20世紀前半に活躍したスイスの美術家です。20歳代からの約四半世紀をドイツの首都ベルリンで過ごし、象徴主義や印象主義など新しい芸術潮流に触れながら、優美な線や色彩に深い意味を潜ませた、独自の画風を築きました。本展は日本初の回顧展であり、出品作すべてが日本初公開です。スイス絵画の異才、ヴァルザーの創作の軌跡を、絵画や素描など約150点の作品でご覧いただけます。

つきましては、本展の関連イベントが決定しましたので、お知らせいたします。

国際シンポジウム「スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー その多面的な魅力に迫る」

カール・ヴァルザーは日本とも深い関わりを持ち、1908年（明治41）、作家ベルンハルト・ケラーマンに同行して約半年間日本に滞在し、京都・宮津をはじめ各地で日本の風俗や風景をスケッチしています。

展覧会の開催に合わせて企画された本シンポジウムでは、ヴァルザー芸術の魅力や日本との関わりについて、スイス在住の研究者による調査報告を含めて検証し、多彩に活躍したこのスイス人画家に関する知見を皆さまと共有して理解を深める場といたします。

開催日時：2026年8月9日（日）13:00 - 16:30（開場 12:30）

登壇者：奥田修（パウル・クレア・センター研究員）

レト・ゾルク（ローベルト・ヴァルザー・センター元館長）

柿沼万里江（パウル・クレア・センター研究員）

松田法子（京都府立大学大学院生命環境科学研究科准教授）

若林恵（東京学芸大学教授）

富田章（東京ステーションギャラリー館長）

清原佐知子（大阪中之島美術館学芸員）*順不同、日本語への通訳あり

会場：大阪中之島美術館 1階ホール

定員：150名（先着順、事前申込不要）

参加費：無料。ただし本展の観覧券（利用後の半券可）が必要

主催：大阪中之島美術館

協力：東京ステーションギャラリー、株式会社キュレイターズ

助成：公益財団法人ポーラ美術振興財団



シンポジウムチラシ



「もし一枚だけ部屋に飾れるなら？」カール・ヴァルザー SNS作品投票



キャンペーンビジュアル

カール・ヴァルザーの作品は、見れば見るほど意味深く、物語を呼び起こす優美な謎めきに満ちています。細部までじっと目を凝らすたびに新しい発見がある一枚や、毎日眺めたい可愛らしい一枚など…。もしあなたがカール・ヴァルザーの作品を一枚だけ部屋に飾れるなら、どれを選びますか？

大阪中之島美術館の公式アカウント（Instagram、X）で、6月22日（月） - 26日（金）の間に毎日1つの作品を投稿します。InstagramまたはXで公式アカウントをフォローし、好きな作品に投票してください。参加者の中から抽選で10名様に「スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー」のご招待券を2枚ずつプレゼント。

開催期間：2026年6月22日（月） - 7月3日（金）*作品の投稿は6月22日（月） - 26日（金）の間に毎日1投稿

参加方法：◆Instagramの場合◆

- ・Instagramで大阪中之島美術館の公式アカウント@nakkaart2022をフォロー
- ・毎日投稿されるカール・ヴァルザーの作品のうち、あなたが「部屋に飾りたい」と思う作品に「いいね」をつけて応募。さらに「コメント」で当選確率UP

◆Xの場合◆

- ・Xで大阪中之島美術館の公式アカウント@nakkaart2022をフォロー
- ・毎日投稿されるカール・ヴァルザーの作品のうち、あなたが「部屋に飾りたい」と思う作品を「リポスト」で応募。さらに「引用リポスト」で当選確率UP

プレゼント内容：「スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー」のご招待券を10名様に2枚ずつプレゼント

当選発表：キャンペーン終了後、2026年7月10日（金）までに、当選者の方へ当館のアカウントからダイレクトメッセージでご連絡させていただきます *当選者のみのご連絡となります

お受け取り：お受け取り方法の詳細はダイレクトメールでご案内いたします。当館2階 チケットカウンターにて招待券をお渡しいたします

*本キャンペーンに参加される前に、必ず展覧会公式サイトにあるキャンペーン規約をお読みいただき、同意の上でご参加ください。未成年の方は保護者の同意を得た上でご応募ください。

学芸員によるギャラリートーク

開催日時：2026年7月11日（土）、7月23日（木）、8月11日（火・祝）、8月31日（月）、9月13日（日）14:00 - 14:45

会場：大阪中之島美術館 4階展示室

定員：25名（事前申込制）

参加費：無料。ただし当日、本展の展示室にご入場いただくための観覧券をご持参ください

申込方法：大阪中之島美術館公式サイト、イベントページの申込フォームより *6月23日（火）10:00より受付開始

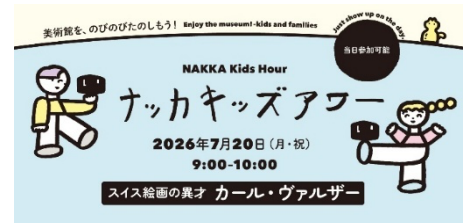
ナッカキッズアワー

おはなししても、泣いちゃっても大丈夫。ナッカキッズアワーは、小さなお子様連れのご家族や小学生・中学生が、周囲に気兼ねなく展覧会を楽しめる特別な時間です。お子様と一緒にの方も、ゆったりと作品をご鑑賞いただけます。

開催日時：2026年7月20日（月・祝）9:00 - 10:00
（10:00以降は通常通り開館）

会場：大阪中之島美術館 4階展示室

参加費：無料。ただし、小学生以上の方のご入場には、当日ご利用になる観覧券が必要。*事前申込不要



イベントビジュアル

*大人の方のみでもご入場いただけます。本イベントの趣旨をご理解いただいた上でご来館くださいますよう、お願いいたします。

*当日は本イベント開催時間中に限り、再入場可能です。

*授乳やお子さまの休憩に、2階の親子休憩室をご利用いただけます。

*本イベント開催中は4階ミュージアムショップのみ営業いたします。2階ミュージアムショップの営業はございません。
（10:00以降は通常通り営業いたします）

大阪中之島美術館 × こども本の森 中之島 出張！ほんのもりピクニック

こども本の森 中之島とのコラボレーション企画「出張！ほんのもりピクニック」を開催します。会場には、本を自由楽しめるピクニックスペースが登場。こども本の森 中之島のスタッフ「もりびと」によるおはなし会も行います。小さなお子さまから大人の方まで、思い思いに本を手に取り、ゆっくりとお楽しみください。

今回は、アートや美術に関する本やしかけ絵本をはじめ、「スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー」の展示作品に関連した本もご用意します。好きな絵本を選んでもりびとに教えてくれた方には、作品カードをプレゼント。展覧会の鑑賞と合わせて「アート」と「本」どちらも楽しめる「出張！ほんのもりピクニック」にぜひ遊びに来てください。

開催日時：2026年8月1日（土）10:00 - 16:00

おはなし会：11:30、13:00、14:30

会場：大阪中之島美術館 2階多目的スペース

定員：どなたでも

参加費：無料 *事前申込不要

主催：大阪中之島美術館、こども本の森 中之島

*当日はスタッフによる写真撮影があります。大阪中之島美術館およびこども本の森 中之島のウェブサイト・SNS等に掲載される可能性がありますのでご了承ください。

*イベント内容・情報の変更またはやむを得ない中止・延期をさせていただく場合がございます。あらかじめご理解、ご了承のほどよろしくお願いいたします。



イベントビジュアル



開催概要

展覧会名	スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー
会期	2026年7月4日（土） - 9月27日（日）
休館日	月曜日、7月21日（火） *7月20日（月・祝）、8月10日（月）、8月24日（月）、8月31日（月）、9月7日（月）、9月14日（月）、 9月21日（月・祝）は開館
開場時間	10:00 - 17:00（入場は16:30まで） *8月28日（金）、9月4日（金）、9月11日（金）、9月18日（金） - 9月27日（日）は20:00まで延長 （入場は19:30まで）
観覧料	一般1800円（団体1600円） 高大生1300円（団体1100円） 小中生500円（団体300円） *税込価格 *本展は日時指定制ではございません。 *団体料金は20名以上。団体鑑賞をご希望の場合は事前に大阪中之島美術館公式サイトからお申込みください。 *学校団体の場合はご来場の4週間前までに大阪中之島美術館公式サイト「学校団体見学のご案内」からお申込みください。 *障がい者手帳（身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳）をお持ちの方（介護者1名を含む）は 当日料金の半額（要証明）。ご来館当日、2階のチケットカウンターにてお買い求めください。（事前予約不要） *一般以外の料金でご利用になる方は証明できるものを当日ご提示ください。 *本展は、大阪市内在住の65歳以上の方も一般料金が必要です。 *災害などにより臨時で休館となる場合があります。

【チケット販売場所】大阪中之島美術館チケットサイト、ローソンチケット（Lコード：54075）、ローソン各店舗

会場	大阪中之島美術館 4階展示室
主催	大阪中之島美術館
協賛	スイス インターナショナル エアラインズ、スイス ワールドカーゴ
後援	在日スイス大使館
企画協力	株式会社キュレイターズ
展覧会公式サイト	https://nakka-art.jp/exhibition-post/karlwalser-2026/
お問い合わせ	06-4301-7285 大阪市総合コールセンター（なにわコール） *受付時間8:00 - 21:00（年中無休）



[広報用画像一覧] スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー








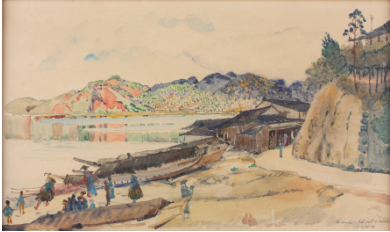
本展の展示物等の画像を、広報素材としてご提供いたします。下記申し込みフォームよりお申し込みください。

[広報用画像申込フォーム]

<https://forms.gle/SrrXsnjhjnWei5KL8>

*難しい場合は申込書に必要事項をご記入のうえ、広報事務局までご送付ください。

■ 広報画像をご使用の際は、別紙に記載の「画像使用全般に関する注意」を必ずご確認ください。

(1) 	(2) 	(3) 
(4) 	(5) 	(6) 
(7) 	(8) 	(9) 
(10) 	(11) 	(12) 
(13) 	(14) 	(15) 



<p>(16)</p>  <p>スイス絵画の異才 Karl Waser カール・ヴァルザー 流麗な線、遠景を球めき すべてが目を惹く絵画の国産品。</p> <p>2026年7月4日(土)～9月27日(日)</p>	<p>(17)</p>  <p>国際シンポジウム スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー その多面的な魅力に迫る Karl Waser</p> <p>2026年8月9日(日)</p>	<p>(18)</p>  <p>カール・ヴァルザー もし一枚だけ 部屋に飾れるなら 投票 本展チケットを 10名様につき 2枚ずつ プレゼント</p> <p>2026年6月22日(月)～7月3日(金)</p>
---	---	---



[広報用画像クレジット一覧] スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー

No.	キャプション
1	カール・ヴァルザー 《人形の乳母車と少女》 1905年以前 新ビール美術館
2	カール・ヴァルザー 《森》 1902-1903年 新ビール美術館
3	カール・ヴァルザー 《隠者》 1907年 チューリヒ美術館 (H. E. マイエンフィッシュ博士コレクション、1946年収集)
4	カール・ヴァルザー 《婦人の肖像》 1902年 ゴットフリート・ケラー財団 (新ビール美術館寄託)
5	カール・ヴァルザー 《バルコニーに立つ女性》 1902年 ゴットフリート・ケラー財団 (新ビール美術館寄託)
6	カール・ヴァルザー 《祇園祭、京都・八坂神社》 1908年 新ビール美術館
7	カール・ヴァルザー 《歌舞伎の一場面 (『壇浦兜軍記』より「阿古屋琴責」)》 1908年 ゴットフリート・ケラー財団 (新ビール美術館寄託)
8	カール・ヴァルザー 《ローベルト・ヴァルザー著『詩集』挿絵のためのエッチング「少年の愛」》 1909年頃 スイス国立図書館
9	カール・ヴァルザー 《ゲオルク・ビューヒナー著『レオンスとレーナ』挿絵のためのリトグラフ：第3幕、第3場、ペーター王、宴会の式場係、ヴァレーリオ、レオンス王子、女家庭教師》 1910年 スイス国立図書館
10	カール・ヴァルザー 《ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト作曲『フィガロの結婚』衣装デザイン：変装する小姓》 1911年 新ビール美術館
11	カール・ヴァルザー 《ジャック・オッフエンバック作曲『ホフマン物語』衣装デザイン：ジュリエッタの幕、仮面パーティー》 1911年 新ビール美術館
12	カール・ヴァルザー 《ゲルハルト・ハウプトマン作『グリゼルダ』舞台美術のための下絵：第1幕、第2場、ガレリア》 1909年 ゴットフリート・ケラー財団 (新ビール美術館寄託)
13	カール・ヴァルザー 《歌舞伎の女形 [阿古屋] (《歌舞伎の一場面》のための習作)》 1908年 ベルン美術館 (友の会) © Kunstmuseum Bern
14	カール・ヴァルザー 《入り江、日本》 1908年 新ビール美術館
15	カール・ヴァルザー 《花火》 1908年 個人蔵
16	本展メインビジュアル *キャプション不要
17	シンポジウムチラシ *キャプション不要
18	キャンペーンビジュアル *キャプション不要



[広報用画像申込書] スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー

[画像使用全般に関する注意]

- ・本展広報用画像の使用は、展覧会の紹介を目的とした報道に限らせて頂きます。ご使用可能期間は本展会期終了までです。
- ・ご使用の際は、展覧会名、会期、会場名、所定の作品データ、所定のクレジットを必ずご掲載ください。
- ・画像はすべて全図で使用してください。トリミング、文字や他のイメージを重ねることはできません。
- ・本展終了後の掲載、画像の二次使用はできません。本展会期中であっても再放送や転載をされる場合は広報事務局にご連絡ください。
- ・展覧会基本情報と広報画像の確認のため、校正を本展広報事務局にお送りくださるようお願いいたします。
- ・インターネットでご紹介いただく場合はコピーガードをかけてご使用のうえ掲載URLをお知らせください。
- ・掲載誌・紙（ご紹介号）、同録DVDほかを下記広報事務局まで1部お送りください。

[広報用画像申込フォーム]

<https://forms.gle/SrrXsnjhjnWei5KL8>

*難しい場合は申込書に必要事項をご記入のうえ、広報事務局までご送付ください。

ご希望の広報画像／	
1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8 ・ 9 ・ 10 ・ 11 ・ 12 ・ 13 ・ 14 ・ 15 ・ 16 ・ 17 ・ 18	
貴社名／	
お名前／	
部署／	ご所属／
貴媒体名／	媒体種／
サイトURL／	
掲載号・露出予定日／	月号（ 月 日号）／ 月 日発売予定 <input type="checkbox"/> WEBへの転載あり
TEL／	FAX／
E-MAIL／	
<input type="checkbox"/> チケットプレゼントを希望する（最大2組4名様） *招待券のご提供は、広報用画像1点以上を掲載の上、本展をご紹介いただける場合に限らせていただきます。	
送付先／ 〒	—
備考／	

報道関係者
お問い合わせ先

「スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー」広報事務局（株式会社TMオフィス内）
担当：馬場、永井、西坂 TEL：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）
テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：06-6231-4440 E-MAIL：walser@tm-office.co.jp